

# トキ 野生復帰にむけて

107



## ■トキの保護増殖・野生復帰報告会 およびトキ野生復帰ステーション 一般公開のお知らせ

今年度は、日本産最後のトキ「キン」が死亡してから10年、現在のトキ保護センターが開設されてから20年、トキの放鳥が始まってから5年という節目の年になります。

そこで、これまでのトキの保護増殖・野生復帰の取り組みを振り返るとともに、今後の事業展開への理解を深めていただくために報告会を開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

### トキの保護増殖・野生復帰報告会

日時 11月24日(日)

午前10時～正午

場所 トキ交流会館大ホール  
(新穂潟上、潟上温泉隣り)

内容 これまでのトキの保護増殖・野生復帰の取り組みや日本産最後のトキ「キン」との思い出話等

定員 150人(申込不要)

### トキ野生復帰ステーション一般公開

日時 11月23日(土)・24日(日)

午後1時～3時

場所 トキ野生復帰ステーション  
(新穂正明寺)

内容 順化ケージ等の訓練施設や飼育、繁殖に関する資料の見学

定員 各日30人(事前にお申し込みが必要) 先着順

お申し込み・お問い合わせ

佐渡トキ保護センター  
野生復帰ステーション

(平日・午前8時30分～午後5時15分)

☎ 24-6151  
FAX 24-6152

### ■ご寄付ありがとうございました。

9月4日、佐渡市トキ環境整備基金への寄付金贈呈式が行われ、株式会社メニコン様から20万円のご寄付をいただきました。

これは、

自社開発製品である稲わら分解促進剤「アグリ革命」の売上げの一部を寄付するもので、今年で3年



目となります。

株式会社メニコン様では、佐渡市が取り組む環境保全型農業の推進やトキの野生復帰の取り組みへの支援を企業の社会貢献活動として位置付け、今後も引き続きこの取り組みを進めていきたいとのことでした。

### ■トキの情報をお寄せください

放鳥直後のトキは、普段見られない場所で行動することもあります。もし、トキを見かけたらトキ交流会館(フリーダイヤル0120-980-551)へお気軽に情報をお寄せください。

市民の皆さまからいただいた情報が重要なデータとなりますので、ご協力をお願いします。

トキを見かけたら次の点に注意し、やさしく静かに見守りましょう

- ① トキに近づかない
  - ② 車内から観察する
  - ③ 大きな音や光を出さない
- ※特に、ねぐらや巣のある林には近づかないようにしましょう。  
(トキ観察ルールガイド抜粋)
- ◆市役所農林水産課生物多様性推進室トキ政策係(トキ交流会館内)  
☎ 24-6040



## 新 佐渡空港の実現に向けて①



Airport

佐渡空港は、昭和33年11月に開設され、新潟県が設置・管理を行っています。

現在の滑走路長は890mと短く、就航できる機材も限られているため、佐渡市では、新潟県や佐渡新航空路開設促進協議会と連携し2000m化に取り組んでいます。また、首都圏等への路線開設により、島民の安全安心の確保および地域経済の活性化を図ります。

次回以降、拡張整備事業の取り組み状況や今後のスケジュール、離島空港の現状などについてお知らせします。

◆市役所交通政策課 ☎ 63-3184

### ●佐渡空港拡張整備計画の概要

	拡張整備計画	現空港
滑走路長 (長さ×幅)	2,000m×45m	890m×25m
就航可能な航空機	○ジェット機 (120～180席程度) ボーイング737 エアバスA320 等 ○リージョナルジェット機 (50～90席程度)	○アイランダー (9席) ○ドルニエ228 (19席)等

